

Weekly コラム

平成 29 年 5 月 9 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

地球規模で考えろ！！

近年、太陽や月と地球の間の磁力が変化してきた影響で、地球の回転スピードに変化が見られております。地球内部では膨大なエネルギーが生まれており、マグマが吹きあがるケースが増大しております。その結果、世界各地で地震や火山の噴火など危険な異常現象が頻発しており、自然災害対策の重要性は高まり続けているのではないのでしょうか。

そこで、今注目されているのが、北朝鮮と中国の国境にまたがる白頭山の火山活動です。日本ではまだ関心が薄いのですが、3000 万年もの間噴火を繰り返しております。標高 2744m で約 1100 年前に人類史上最大の噴火を起こした火山で、吹きとばされた灰や岩石が、北海道から東北地方に降り注ぎ、日本の農業が壊滅的な被害を被った経緯もあるほどです。2013 年の調査によれば、白頭山の下には部分溶融したマグマが存在し、再び大噴火が起きてもおかしくない状況と言えます。実際に中国政府が設置している天池火山観測所のデータによりますと、中国東北部の望城県でマグニチュード(M)7.3 の地震が発生した 2002 年以降、白頭山一帯では群発地震の頻度が 10 倍に急増しており、白頭山頂上の火口湖・天池が少しずつ盛り上がっているのです。また、東北大学の某名誉教授によりますと、東日本大震災によるプレート運動の影響で、白頭山の噴火の確率は 2019 年までに 68%、2032 年までに 99%と分析しております。と言いますのは、白頭山が 10 世紀に大噴火を起こした後、14 世紀から 20 世紀に少なくとも 6 回噴火して

いるのですが、それに先立って日本で大規模な地震が発生していたのです。東日本大震災が起こったということを考えますと、その噴火が近いということかもしれません。もし、大噴火が起これば影響度は核兵器 100 万発の爆発に匹敵するほどだとも伝えられておりますので、危機的状況が迫っているのです。

さらに恐ろしいことは、この白頭山の北西 100km に中国が赤松原発を建設中、さらに北朝鮮の核施設が 70 km 圏内にあるのです。原発や核施設が火山噴火の影響を受ければ、福島原発事故を上回る史上最悪の事態に発展する可能性があるのです。東アジアから北海道、東ロシアまで放射性物質が襲い掛かり、冬季であれば、偏西風に乗って 18 時間後には東京に影響が及ぶとの試算もあるほどです。アジア圏の経済や社会活動にも甚大な影響をもたらす可能性があ白頭山の噴火、もはや各国の問題としてではなく、世界中が一つとなり、取り組まなければいけない問題だと思います。中国の観測所だけでなく、近隣の国全てでこの火山を見守っていく必要があるのではないのでしょうか。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、skc-soudan@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX ご不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。